

# 沖縄ものづくり技術展2019

令和2年1月28日(火)～29日(水)に当センターで開催された「沖縄ものづくり技術展2019(以下、技術展)」について報告します。

技術展は、「連携」及び「人材育成」を大きな柱とし、今回で3回目となります。今年度は、1月27日(月)～31日(金)をものづくり技術週間と位置づけ、そのメインイベントとして「食品製造に関連する技術と取組み」をテーマに掲げ、食品製造・関連企業を対象に開催しました。

1週間を通した来場者数は581名で、技術展の2日間においては来場者数448名と、昨年度実績(2日間推計450名)とほぼ同じ来場者数となり、技術展が認知されてきたのではないかと思います。技術展のコンテンツとして、基調講演、当センター成果発表会、企画展「食品の安全安心展」、企業展・出展企業プレゼン、パネル展、陶器製造技術講習会、8つの技術セミナーを行いました。



技術展開会式の様子

## 基調講演

基調講演では、株式会社デンソーウェーブFAロボット事業部製品企画室室長 澤田洋祐氏より、食品製造現場における実際のロボット活用事例についてご講演頂きました。最新の画像認識技術や軟弱物を把持できるロボットハンド、IoT/AIを活用し人と同じ場所で安全に作業ができるロボットの有効性についてご紹介頂きました。



基調講演の様子

## 成果発表会

成果発表会第1部では、当センターが保有する最新の技術シーズを報告し、第2部では、県内ものづくり企業と当センターとの共同研究や連携の成果事例を紹介しました。



成果発表会の様子

## 企画展「食品の安全安心展」

企画展「食品の安全安心展」では、衛生管理のコンサルタント企業3社とそれら企業からそれぞれ支援を受けた食品製造企業3社が出展し、取組事例の紹介がありました。また、県内の食品加工機器販売企業や理化学機器代理店、IoT関連企業等から、食品の安全安心に関連した技術や装置、資材等の紹介があり、機器の機能や動きができるデモ運転等も行われました。



企画展「食の安全安心展」の様子

## 企業展・出展企業プレゼン

企業展では、産業用ロボットや各企業の特徴ある機器や装置の展示と、担当者による説明がありました。

企業プレゼンでは延べ19社より、会社紹介や力を入れている取組について発表頂きました。プレゼンを聞かれた方が各ブースを訪れ、より詳しい説明を受けておられる姿が多く見受けられました。

また今回から、参加出展者や当センター職員の投票により、自社技術のわかり易い説明・ブースレイアウトの創意工夫等に対し優秀と認められた出展者を、優秀展示賞として表彰しました。最優秀展示賞に「株式会社オーシーシー」、優秀展示賞に「総合包装株式会社」「カサイエレクトリック株式会社」の2社が選ばれ、賞状と参加出展者様から提供頂いた賞品が授与されました。



表彰式の様子

### パネル展

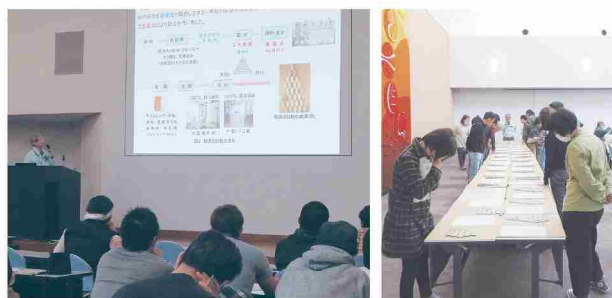
パネル展示では、沖縄工業高等専門学校の子生による地域密着型の課題解決をテーマに開催した「ビジネスプランコンテスト」受賞作品の展示をはじめ多くの出展がありました。製造業などの優秀な人材をたたえる「ものづくり日本大賞 製品・技術開発部門優秀賞」を受賞した株式会社ミヤギパッケージ様の「オリガミ・サムライ」の展示では、紙を折って組み立てる技術や甲冑の美しさに多くの来場者が足を止めていました。



ビジネスプランコンテストとオリガミ・サムライの展示

### 陶器製造技術講習会

陶器製造技術講習会では「食洗機に対応する陶磁器製品の標準化」、「釉薬の調合技術」及び「化粧土の調製技術」の3テーマについて講習を行いました。講習会終了後も釉薬や化粧土のテストピースに関する質問、技術相談を受けるなど、当該技術に対する受講者の関心度の高いことが窺えました。



陶器製造技術講習会の様子

### 技術セミナー

技術セミナーでは、「電子顕微鏡およびEDX分析技術活用」、「IoT技術活用によるスマート工場実現に向けて」、沖縄食品技術セミナー「健康食品加工技術の向上に向けて」、「三次元測定機活用」、「X線CTスキャナ活用」、「食品中の無機成分分析」、「ものづくりにおけるめっきの役割について」、「実演！生産現場の見える化」の8テーマを開催しました。



各技術セミナーの様子

当センターで新たに導入した三次元測定機やX線CT検査装置に関する技術をはじめ、食品加工技術や成分分析技術セミナーを実施し、ものづくりに関わる皆様へ情報や技術の発信が出来ました。

今回技術展を開催するにあたり、新聞やメディアなどで取り上げていただいたほか、多くの関係各所のホームページやメルマガへ技術展の内容を掲載・配信頂きました。

出展企業及び関係機関の皆様のお力添えにより沖縄ものづくり技術展を開催できたことに感謝を申し上げます。至らない点多々ありましたが、来場者及び出展企業・団体の皆様からいただいたご意見をもとに改善を重ね、よりよい技術展にできるよう努めて参ります。